

平成21年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	兼 芳章
事務事業名	ICT利活用促進プロジェクト事業			担当者	岩越 悟志
所管部課名	教育部 学校教育課			事業の根拠 (根拠法令)	
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文 化のまちづくり	主要施策 (節)	幼児教育・学校教育等の充実
				施策 (項)	学校教育の充実
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	教育総務費		目	教育振興費
	事項	教育指導費	細事項	コンピューター教育指導事業	

事業の概要

ICT(デジタルコンテンツや周辺機器等)を活用した教育に対する理解の促進,教員のICT活用指導力の向上等を図る。
 ・ ICTを活用した授業実践例の作成
 ・ 教職員を対象としたパソコン実技研修会の実施
 ・ 児童生徒を対象としたCGコンテストの実施

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を,何を対象とする事業か)	教職員	事業開始年度			平成19年度		
	手段 (市がどのような活動をするか)	研修会を実施,実践事例集の配布	活動指標 (市として何を 行うか?)	指標名	パソコン実技研修の開催数			
				最終目標値	C・Gコンテストの出品数			
				最終年度	2日間の2回			
				最終年度	1800点(児童生徒数の2割)			
	意図 (どのような目的で 事業を行うか)	ICT活用指導力を向上することができる	成果指標 (活動をした上 で,目標となる 成果をどのよ うに設定する か?)	指標名	実技研修の満足度			
				最終目標値	教員のICT活用指導力の状況			
				最終年度	80%			
				最終年度	教員の活用評価を100%			
	コスト・ 指標の 推移	項目	単位	平成19年度 決算	平成20年度 決算	平成21年度 (見込み)	平成22年度 (見込み)	平成23年度 (見込み)
事業費		国・県支出金	千円	0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		762	614	500	500	500
		合計(A)		762	614	500	500	500
従事職員数		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
人件費(B)		千円	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
従事嘱託員数		人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費(C)		千円	0	0	0	0	0	
トータルコスト		千円	2,362	2,214	2,100	2,100	2,100	
活動指標の推移		開催数	2	2	2	2	2	
		出品数	1407	1137	1600	1700	1800	
成果指標の推移		%	60	80	80	80	80	
	%	92.7	57.9	96	98	90		

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう,支出する主なものを記入してください)

講師謝金(59.4%),消耗品等(40.6%)

3 事業の視点別評価 (Check)					
妥当性	<table border="1"> <tr> <td>対象・手段の妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当でない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>各教科等でICTを効果的に活用した指導法について、授業研究していく必要がある。</p>	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない
	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない	
<table border="1"> <tr> <td>市が関与すべき妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき</td> <td><input type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>新学習指導要領では、各教科の授業で、ICTを活用した指導が求められていることもあり、教師のICT利活用の指導力向上を図る必要がある。また、教師の指導力向上は、市民が求める子どもの学力向上へとつながるものとする。</p>	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき	
市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき		
効率性	<table border="1"> <tr> <td>事業費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>コンピュータ・グラフィックコンテストにおける優れた作品への賞の授与は、児童生徒の意欲や技術力の向上につながる。また、パソコン実技研修への充実も、教師の指導力を高めることにつながるため、事業費の削減余地はなく、今後も充実させたい。</p>	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない	
	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない		
<table border="1"> <tr> <td>人件費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>教員に高度な技術を習得させるためには、教育に関する知識とコンピュータに関する専門的な知識を有した指導者が必要であるため、パソコン実技研修会の講師謝金等を削減することはできない。また、1400点を超える作品の審査とコンテストの充実を図るためには、教職員で構成された情報教育研究会の協力が必要であり、その教育業務連絡指導等の経費が必要となる。</p>	人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない		
人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない			
有効性	<table border="1"> <tr> <td>成果の達成度</td> <td><input type="checkbox"/> かなり高い</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>生活の多くの場面で、ICTが深く浸透し、有効に活用されている時代に、情報リテラシーを身に付けた子どもを育成するためには、まず教える教師自身がICTを有効に活用できる能力を培っておかなければならない。よって、このプロジェクト事業への成果は大きな影響力があると考えられるので、事業費の拡大が臨まれる。</p>	成果の達成度	<input type="checkbox"/> かなり高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い
	成果の達成度	<input type="checkbox"/> かなり高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い	
<table border="1"> <tr> <td>成果の向上余地</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> かなりある</td> <td><input type="checkbox"/> ある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> ほとんどない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p> <p>生活の多くの場面で、ICTが深く浸透し、有効に活用されている時代に、生きる力をしっかりと身に付けた子どもを育成することは市民の願いであり、教師自身がICTを有効に活用できる能力を培っていくことが義務である。よって、このプロジェクト事業への期待が課せられる。</p>	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> かなりある	<input type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない	
成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> かなりある	<input type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない		
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)					
内部評価 (一次)	<p>今後の改革の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>上記方向の理由</p> <p>教師のICT活用指導力は、子どもたちに確かな学力をはぐくむ上で必要な資質である。また、国のIT新改革戦略において、全ての教員がITを活用して指導できる割合を100%としていることから、継続的に実技研修等を行っていく必要がある。</p> <p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>各学校におけるコンピュータのメンテナンスや教職員の校内研修の充実を図るために、学校コンピュータサポート事業を行っている。委託している業者と校内研修会におけるパソコン研修の充実など一層連携を図りながら、このICT利活用促進プロジェクト事業の推進に努めさせたい。</p>				
	<table border="1"> <tr> <td>評価者名</td> <td></td> </tr> </table> <p>内部評価結果</p> <p>妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い</p> <p>効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い</p> <p>有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い</p> <p>今後の改革の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分)</p> <p>学校ICT環境の整備事業と、教職員の専門性の養成・涵養、資質の向上</p>	評価者名			
評価者名					